

【与論町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

(1) 与論町の学校数

- ① 小学校 3校
- ② 中学校 1校

(2) 必要なネットワーク速度が確保できている学校数

(学校規模毎の当面の推奨帯域が、児童生徒が使用するネットワークにおいて満たされている学校数)

2校 (50%) : セルフチェック結果 (文科省「学校のネットワーク改善ガイドブック」
(令和6年4月)に掲載されている簡易帯域測定サイトを活用)

1校 (25%) : ネットワークアセスメント業務委託結果

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

与論町においては、セルフチェックによるネットワークアセスメントを実施 (2024年12月) し、当面の推奨帯域をクリアしている学校は4校中2校であったことから、公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金を活用したネットワークアセスメントを実施 (2024年1~3月) した。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメント調査の結果を踏まえ、令和7年度から順次改善策を実施する。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、すでに解決すべき課題が明らかになっている場合には当該課題の解決の方法と実施スケジュール

- ① カスケード構成 (多段構成) になっている教室があることから、構成の見直しを行う。
- ② 無線 AP の上位にある PoE L2SW の設置場所の変更を検討する。
- ③ 流用されている既設の HUB について更改の検討をする等機器の見直しを行う。

上記の課題について、令和7年度から順次対応できるよう、専門業者と連携しネットワーク環境の改善に努める。